

ネパール大地震支援活動

バイオトイレ設置・募金へのお願い

2015年4月25日に「ネパール大地震」が発生し、貴重な世界遺産や建物の倒壊、8,700人以上の死亡者の発生など、悲劇的な報道が続いています。

「グラウンドワーク三島」は、5月30日から6月3日の間、ネパール日本友好協会（山梨県）と合同で、ボランティアを含め計10人で支援活動を実施しました。

30日はカトマンズ市内の被害状況調査、31日は農村地帯のヌワコット地方での米、小麦、豆など1,000人の被災者2週間分の食料を提供し、災害用バイオトイレ3基やテント20個、医療品も配りました。6月1日はパルシュタン小学校を訪問し、文房具や通学用かばんなどを120人の児童に手渡しました。また、トリブバン大学とナーヤアーヤム総合大学との人材交流を柱とした協定も締結しました。

カトマンズ市内・王宮近くで3,000人が居住する避難所の仮設トイレは1箇所しかなく、強い悪臭が周囲に漂い、素掘りの便槽にはし尿が溜まり、目が痛くなるほどでした。このままでは、雨期に入り、し尿の垂れ流しや拡散による感染症の拡大、周辺井戸の水質汚染など、子どもたちへの肺炎や赤痢、チフスの蔓延を含め、環境被害・健康被害の重症化・深刻化の危険性を実感しました。

そこで、今後の本会の支援活動は、8月を目途に10基の「災害用バイオトイレ」（1基100人/日処理）の設置、その後、11月を目途に3基の「常用バイオトイレ」（1基1,000人/日処理）の設置を目指し、募金・支援活動を継続いたします。

バイオトイレ設置に関わる目標募金額は1,500万円です。子どもたちの命を助けるための募金・支援活動へのご協力をお願いいたします。

【募金の方法】※恐れ入りますが、振込手数料はご負担ください。

①お振込	銀行・支店名、口座種別・番号：三島信用金庫 本店営業部 普通 1210564 口座名義：トクヒ）グラウンドワークミシマ （特定非営利活動法人グラウンドワーク三島 理事 小松 幸子（ユキコ））
②ご持参	グラウンドワーク三島事務局 住所：三島市芝本町7-11 受付：平日9時～18時



ネパール現地での支援活動（2015年5月30日～6月3日、グラウンドワーク三島撮影）



NPO法人グラウンドワーク三島 事務局（担当：スプリチャル修平・山本実生）

〒411-0857 静岡県三島市芝本町7-11 TEL 055-983-0136 FAX 055-973-0022

Eメール info@gwmishima.jp

URL <http://www.gwmishima.jp/>

150609